



dyson

DC 12 取扱説明書

必ずお読みください

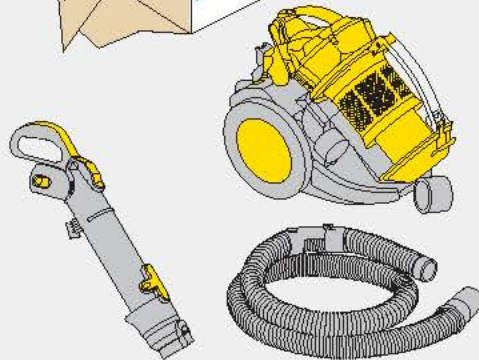
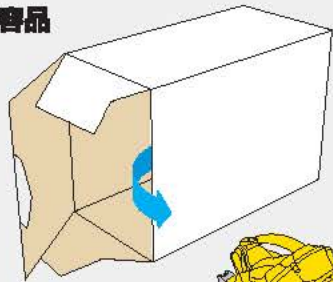
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み下さい。
また、必ず保管して下さい。

プレモーターフィルターを定期的に掃除し、6ヶ月に1度水洗いして下さい。プレモーターフィルターのお手入れ方法は10ページをご覧ください。

ご相談やお問い合わせは、ダイソンお客様相談室
(0120-295-731) にお電話いただくか、ダイソン社ホームページ (www.dyson.co.jp) をご利用ください。

目次	ページ
内蔵品と各部の機能	2
DC12の組み立て	4
DC12の使用	4
DC12の収納	5
手元スイッチとダイソンデジタルモーター	8
付属ノズル	7
DC12の持ち運び	7
ゴミの捨て方	8
プレモーターフィルターのお手入れ	10
ダイソンデジタルモーターの診断機能 (ダイソンデジタルモーター 最新モデル)	12
異物の見つけ方	13
ダイソンデジタルモーターの診断機能とは (ダイソンデジタルモーター 最新モデル)	14
ダイソンお客様相談室	15
安全上のご注意	15

内容品



伸縮式パイプ

ホース

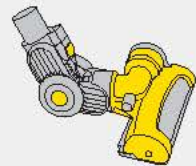


すきまノズル

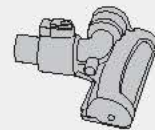
T字型ノズル

ブラシノズル

ノズル用ホルスター



クリーン エアタービン
(機種により付属)



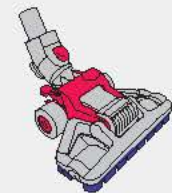
ソファツール
(機種により付属)



マイクロタービンヘッド
(機種により付属)



ダイソンソフトツール
(機種により付属)



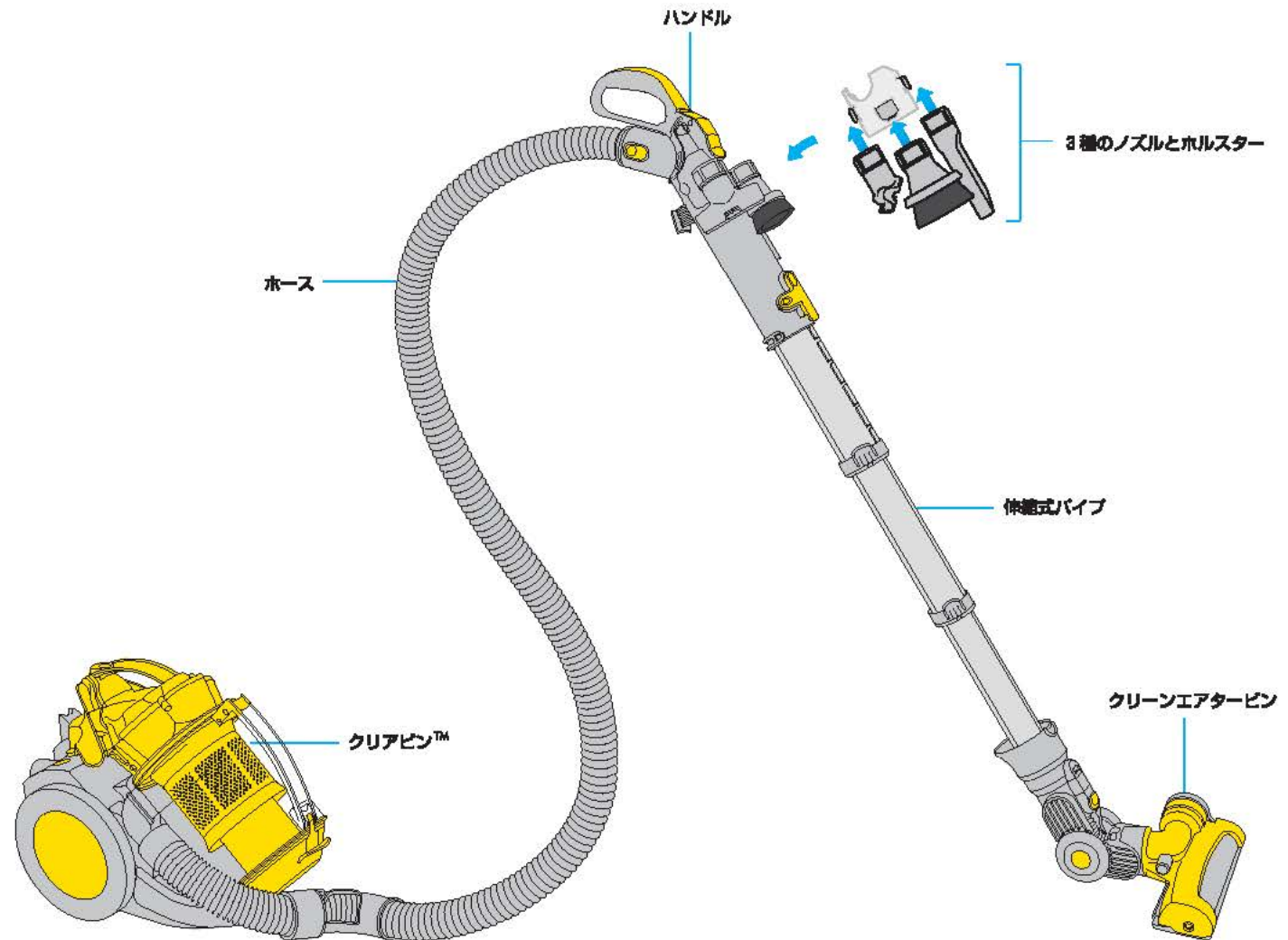
コンパクトフロアツール
(機種により付属)



フレキシブル隙間ノズル
(機種により付属)

② ※機種により付属しているツールは異なりますので取扱説明書に記載されている内容をご確認ください。

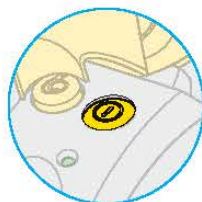
各部の機能



機種によってはクリーンエアタービンではなく、コンパクトフロアツールが標準セットとなります。

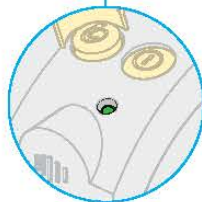
ダイソンデジタルモーター搭載モデル

本体のon/offボタン



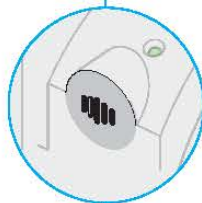
ダイソンデジタルモーター搭載モデルのみ

モーターランプ
DC12はモーターランプがクリーナーの状態を表します。(6ページ)



ダイソンデジタルモーター搭載モデルのみ

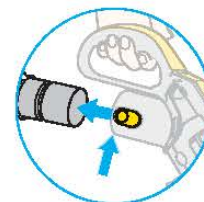
モータースピーカー
モーターからの発信音による診断機能(診断機能搭載モデルのみ)



コード巻取りボタン



ホース接続部



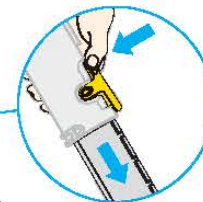
クリアビン全体
取り外し



フロアツール取り外し



伸縮チューブカフス

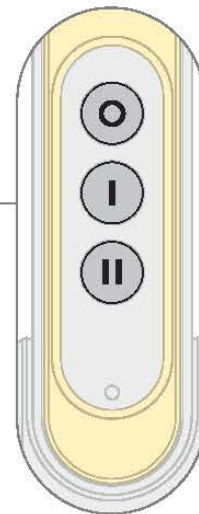


手元スイッチ

off

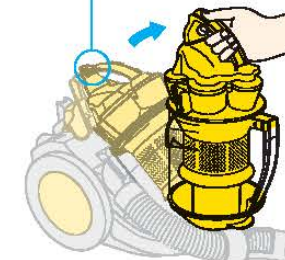
ウィスパモード on

フルパワーモード on



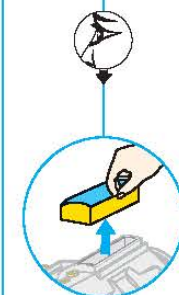
重要

プレモーターフィルターを定期的に確認して下さい。



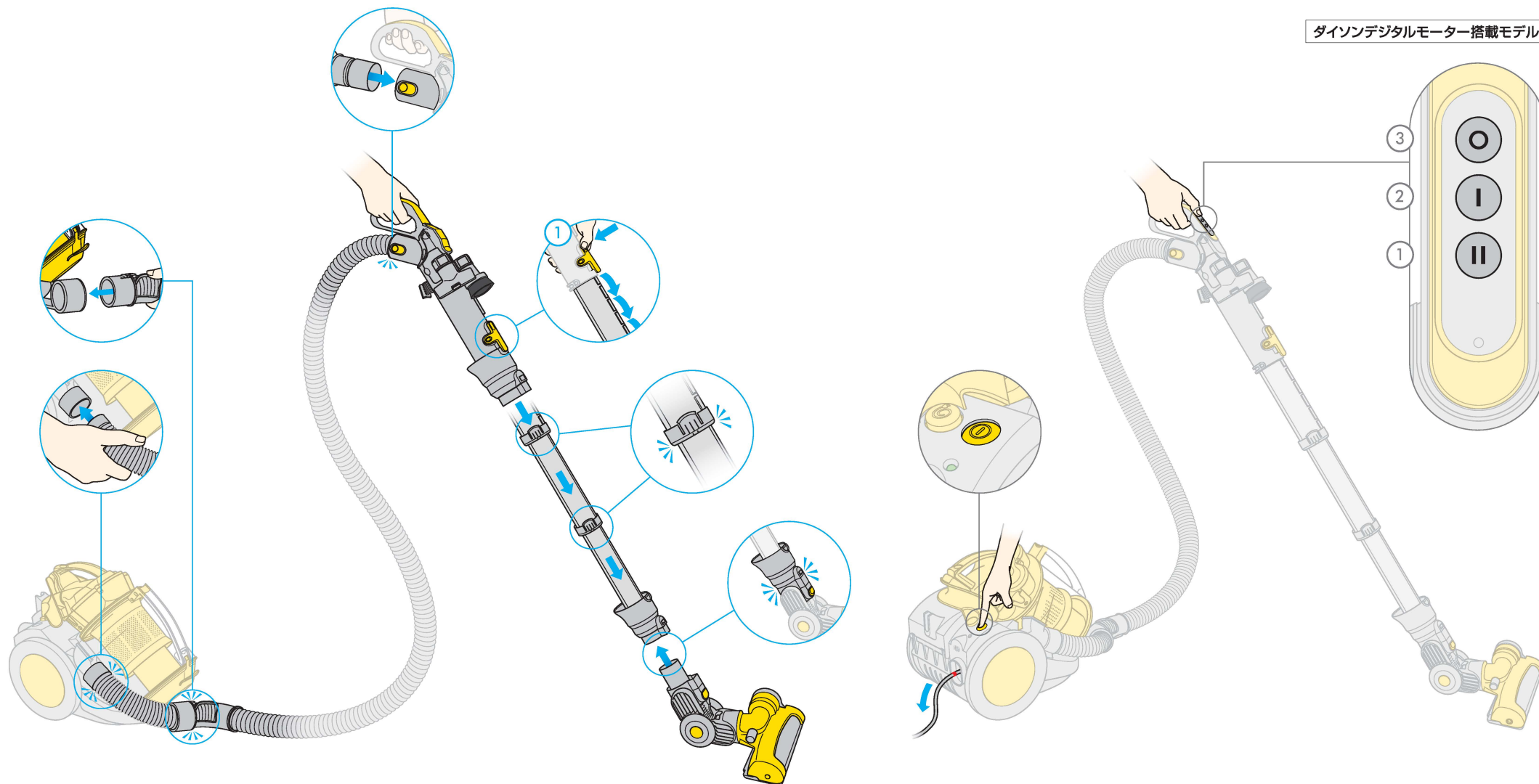
タービンツール
ブラシon/off

クリーンエアタービン
機種によってはクリーンエアタービンではなく、コンパクトフロアツールを標準セットとなります。



DC12の組み立て

DC12の使用



④ ホースをリングに通して固定します。
ホースの端を本体側の差し込み口に取り付けます。

もう一方のホースの端を伸縮式パイプ（ハンドル下部）に差し込みます。
①のツメを押しながら、カフスがカチッと音がするまで伸縮式パイプを完全に引き伸ばします。伸縮式パイプを伸ばした後、このツメを押しして伸縮式パイプの長さを調節できます。
その後フロアツールを伸縮式パイプに装着します。

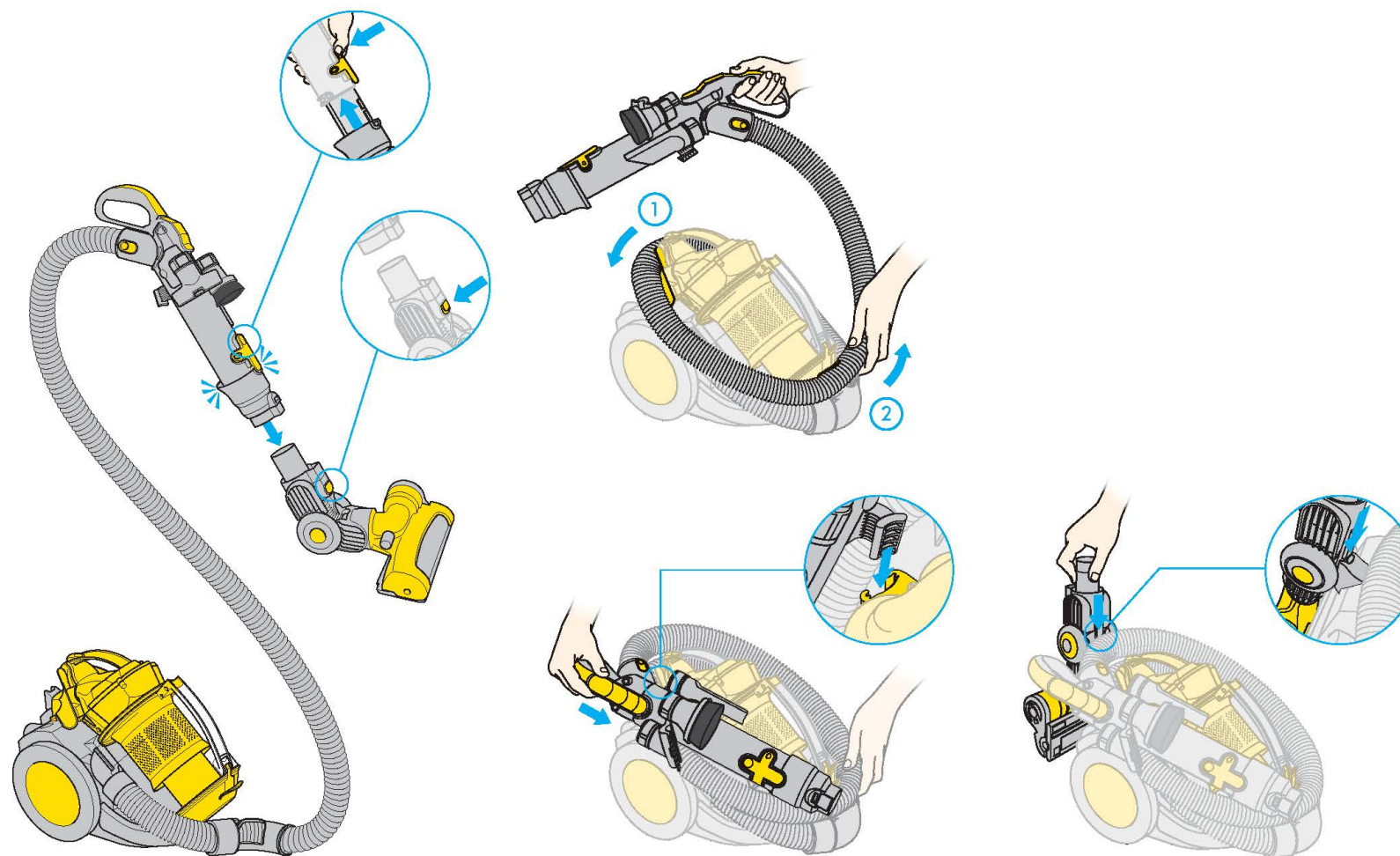
電源コードを赤テープ以上は引き出さないでください。
ご使用後に電源コードを巻き取るには、コード巻き取りボタンを押します。
スイッチを入れるには、本体のon/offボタン（コード巻き取りボタンの横）を押します。

ダイソンデジタルモーター搭載モデル

ハンドルの手元スイッチでも操作できます。

- ①フルパワーモード on（タービンブラシが回転します）
- ②ウィスパモード on（パワー減でタービンブラシが回転しません）
- ③off

DC12の収納



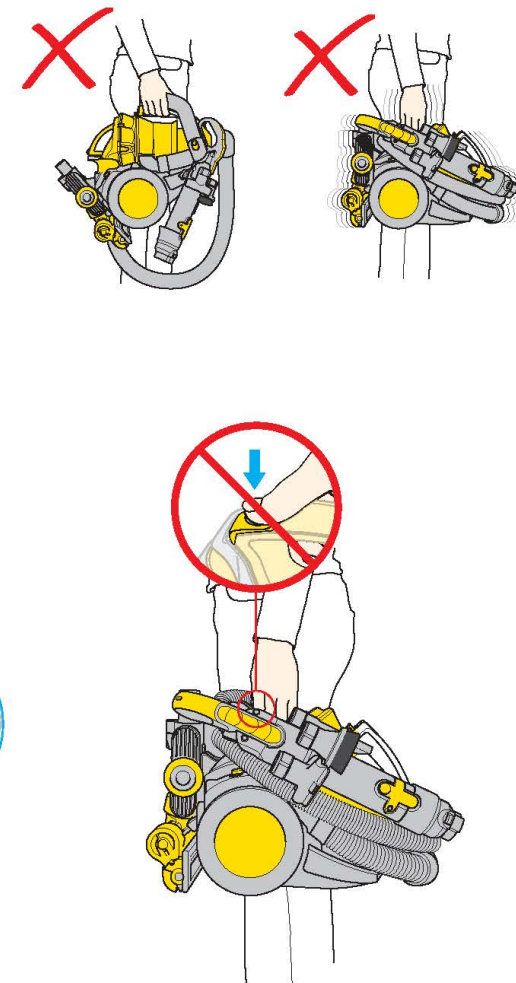
フロアツールを伸縮式パイプから取り外し、伸縮式パイプを縮めます。

本体のホースガイド①と②にホースを巻き付けます（時計と反対方向）。

縮めた状態の伸縮式パイプを写真のように本体の脇にしっかりと固定します。

クリーンエアタービンまたはコンパクトフロアツールを取納クリップに差し込みます。これでクリーナーの持ち運びや収納を楽に行えます。

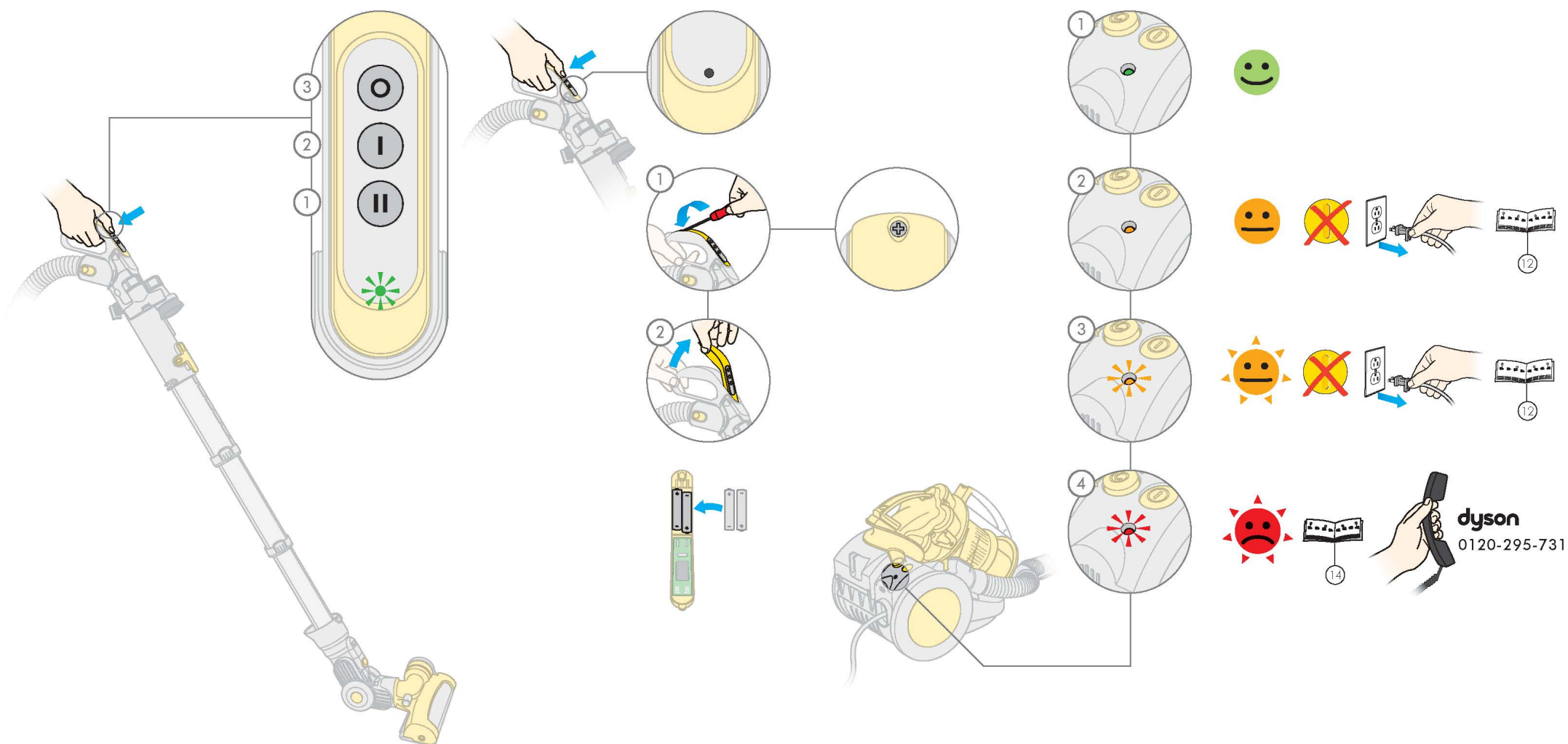
DC12の持ち運び



DC12を持ち上げ、運ぶ際に、クリアピン取り外しボタンを押さないように注意して下さい。

クリアピン、伸縮式パイプが本体にしっかりと固定されていることを確認のうえ、持ち運ぶようにして下さい。また、本体を揺すらないでください。

手元スイッチとダイソンデジタルモーター（ダイソンデジタルモーター搭載モデルのみ）



ハンドルには3つのスイッチがあり、手元で操作が行えます。ボタンを押すと緑色のランプが点滅します。

- ①フルパワーモード on
- ②ウィスパーモード on
- ③off

スイッチを押しても緑色のランプがつかないときは、電池を交換してください。

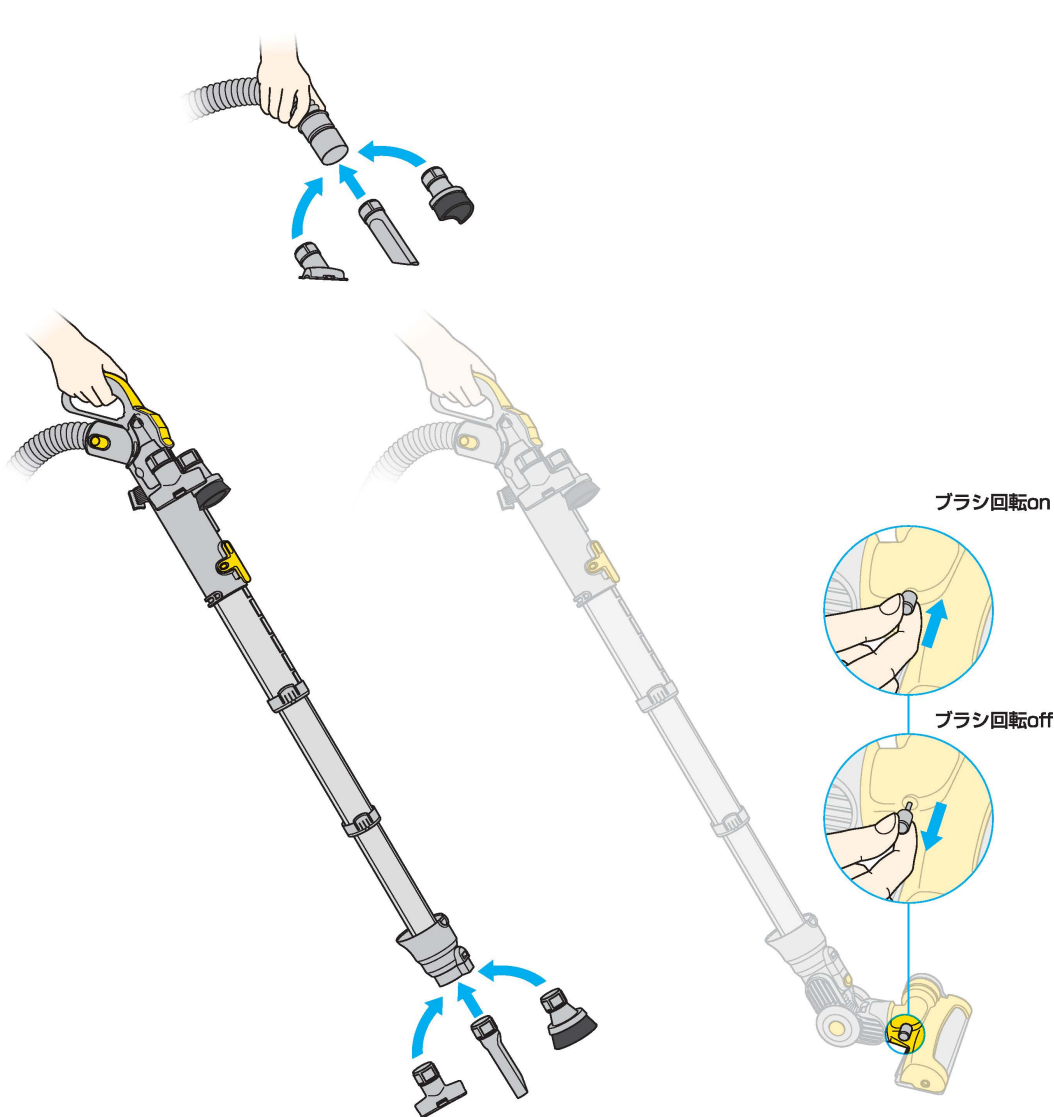
電池の交換方法：①ハンドル上部のネジを外します。
②プラスチックカバーを開けて、単4型電池2本を入れカバーを戻してネジを締めます。
ご使用済みの電池は、その地域の条例に従って廃棄してください。

ダイソンデジタルモーターにより、本体のon/offボタンそばのモーターランプがクリーナーの状態を表します。

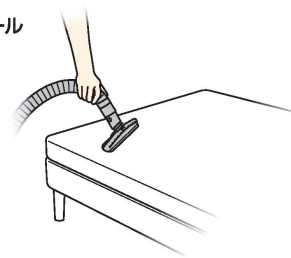
①黄緑色の点灯=本体は正常です。②オレンジ色の点灯=本体に異物がある可能性があります（12ページ参照）。

③オレンジ色の点滅=本体が過熱していてモーターが停止する可能性があります。必ず掃除機をoffにし、電源プラグを抜いて本体を冷ましてください（12ページ参照）。
④赤色の点滅=ダイソンお客様相談室にご連絡ください（14ページ参照）。
ソニックお客様相談室にご連絡ください（14ページ参照）。

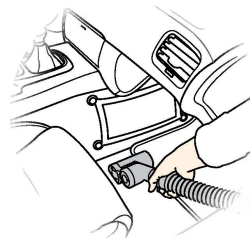
付属ノズル



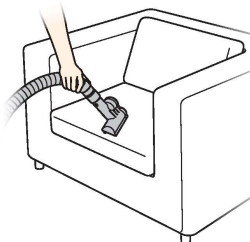
ダイソンフトンツール



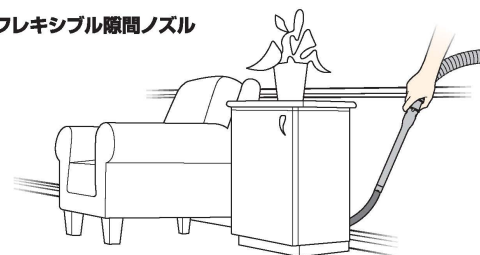
マイクロタービンヘッド



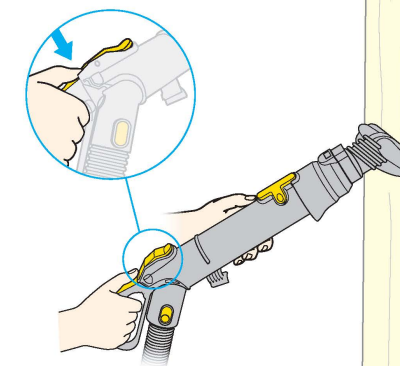
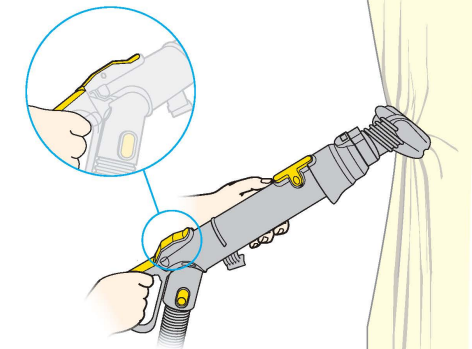
ソファツール



フレキシブル隙間ノズル



DC12entry, DC12turboのみ



付属ノズルをホースや伸縮式パイプに装着して、ソファ、カーテン、階段などの掃除ができます。

本体スイッチまたは手元スイッチのフルパワーモードonで運転開始時には、タービンツールのブラシは回転しています。傷つきやすい床面をお掃除される際は、タービンツールのピンを引いてタービンブラシをoffにしてください。タービンブラシをonにするには、ピンを押し戻します。

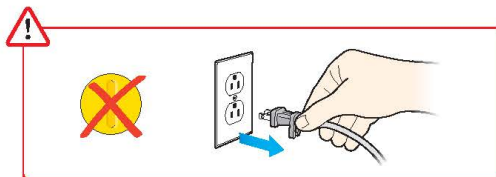
フトンツールはフトンを効果的に掃除、マイクロタービンヘッドは車などのお掃除に、ソファツールはソファについていたペットの毛のお掃除に便利です。

フレキシブル隙間ノズル (機種により付属)
先端が延びてフレキシブルなので、狭い隙間の奥までお掃除できます。

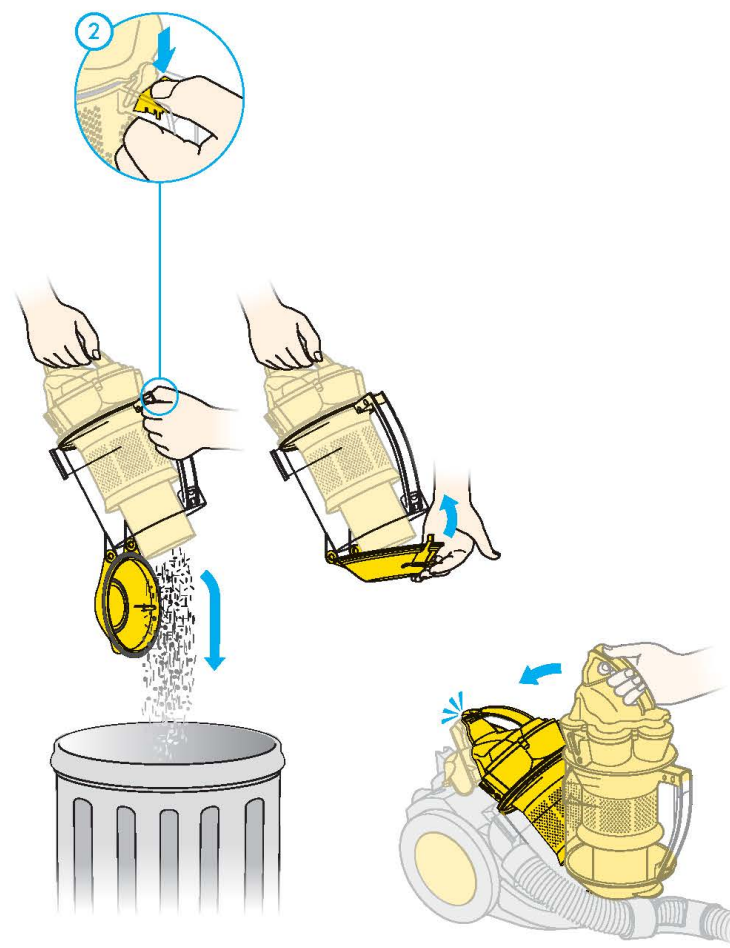
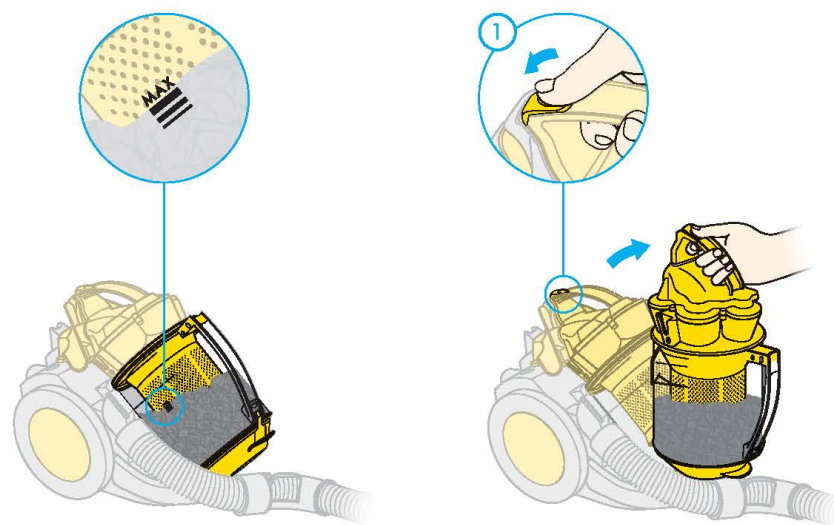
DC12entry, DC12turboのみ

カーテンやふとんの掃除には、図のようにハンドル部分にある引き手を引くことで吸引力を調節して、過剰な吸い込みを防ぐことができます。

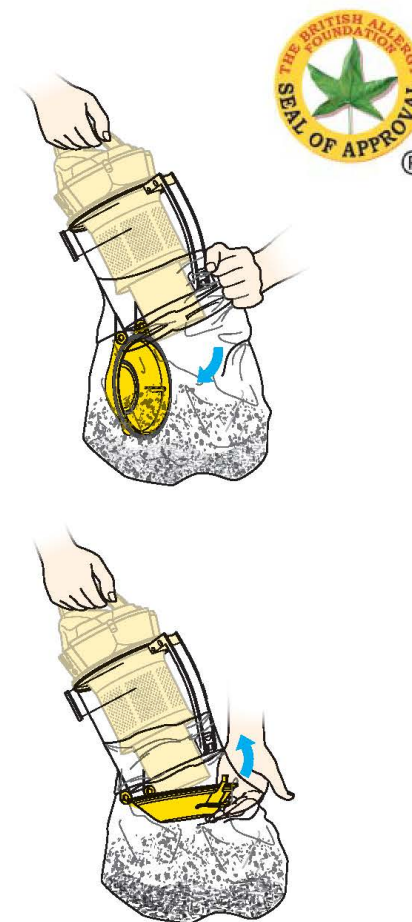
ゴミの捨て方



必ず本体または手元スイッチで電源offにし、電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。



アレルギーにお悩みの方へ



クリアビンのゴミが「MAX」のラインまで溜まったら必ずゴミを捨ててください。

ゴミがMAXライン以上溜まった状態でご使用を続けると、故障の原因になる恐れがあります。ゴミがクリアビンの中で横たって溜まることはありますが、それは故障ではありません。

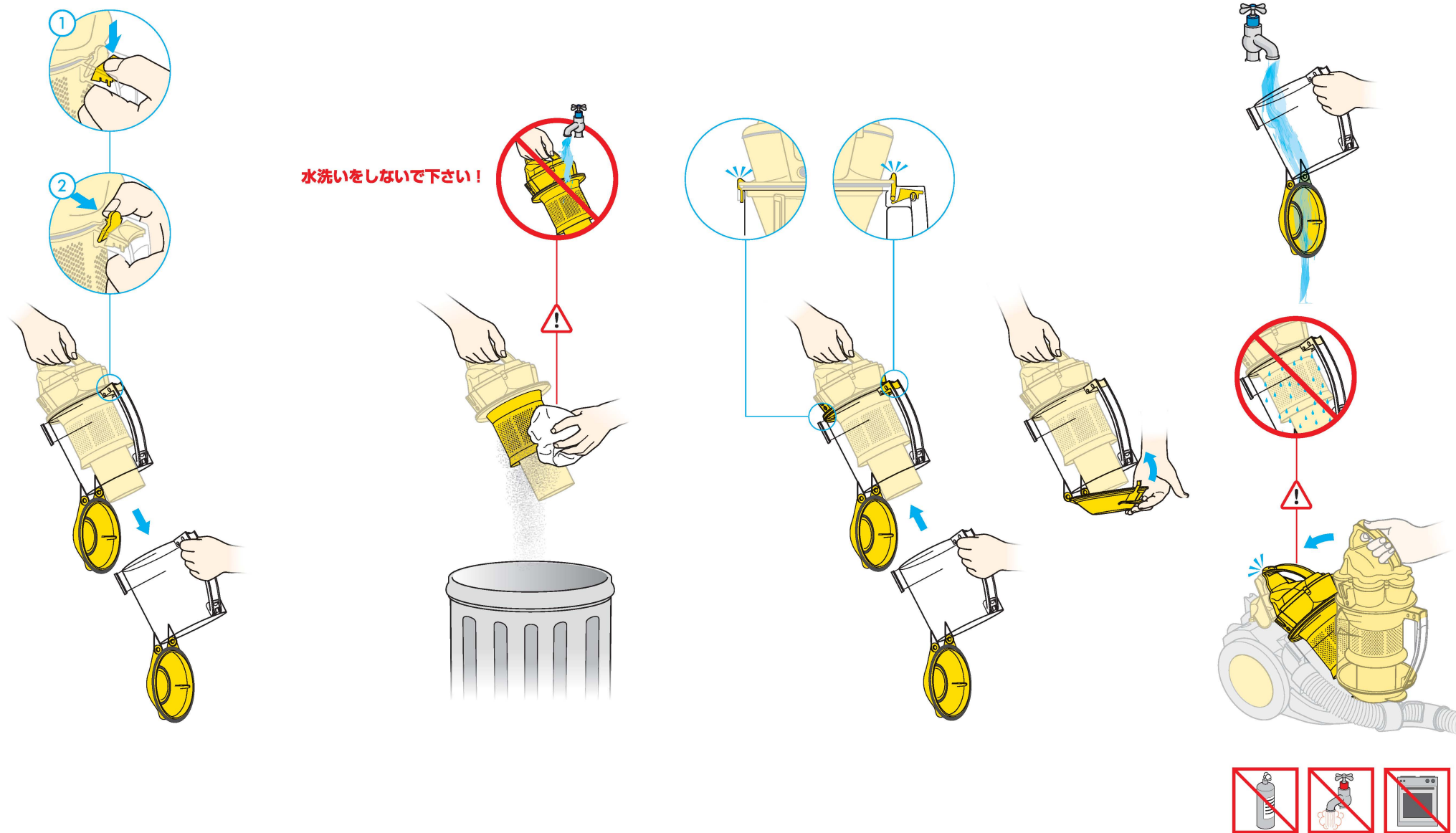
①のツメを押して本体からクリアビンを取り外します。
②のツメを押すとクリアビン底面が開きますので、ゴミを捨ててください。

クリアビンの底面をしっかりと閉じます。
クリアビンを本体に戻します。

アレルギーにお悩みの方は、ゴミ袋の中でゴミを捨てる方法をお奨めします。

サイクロンユニットのお手入れ（任意）

クリアビンの洗浄（任意）



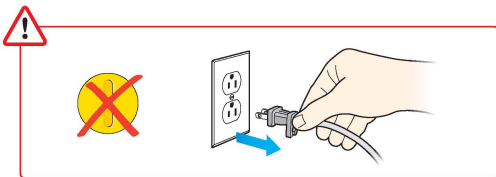
網目状シリンダーを取り外す際、クリアビンの中のゴミを捨てて底面を開けておきます。①のフックを外してクリアビンを取り外します。

乾いた布などでシリンダーを掃除して、細かいゴミを取り除きます。水洗いはしないで下さい。

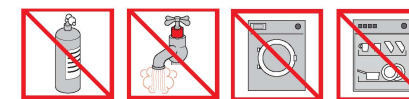
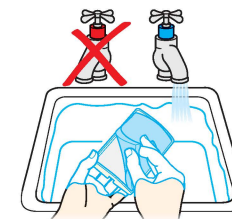
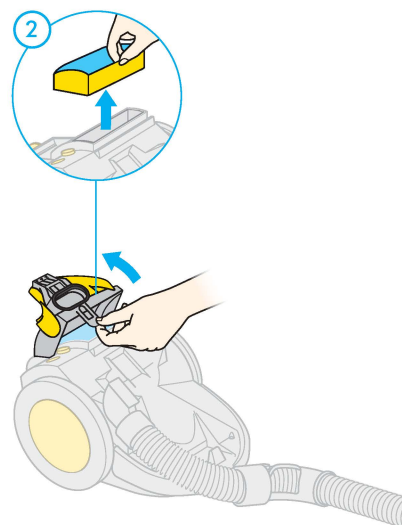
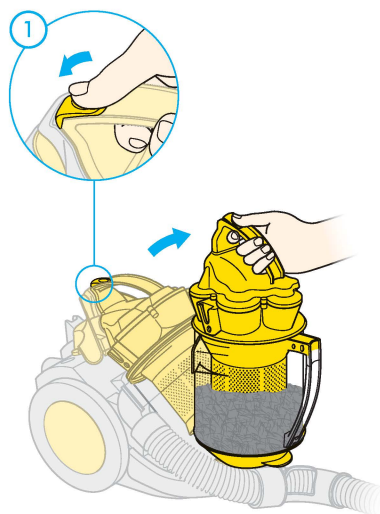
クリアビンに戻すときは、ツメの部分がカチッと音が出るまで差し込んでください。その後、クリアビンの底面を閉じます。そして本体にしっかり装着します。

クリアビンを水洗いすることができます。その際、お湯、洗剤や磨き粉などは使用しないでください。クリーナー全体を水に浸さないでください。クリアビンを完全に乾燥させてから本体に装着してください。

プレモーターフィルターのお手入れ - プレモーターフィルターは6ヶ月に1度は水洗いしてください。



必ず本体または手元スイッチで電源offにし、
電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。



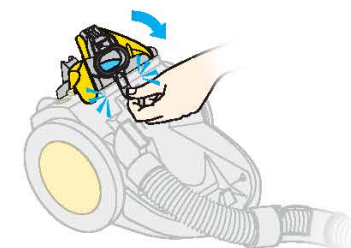
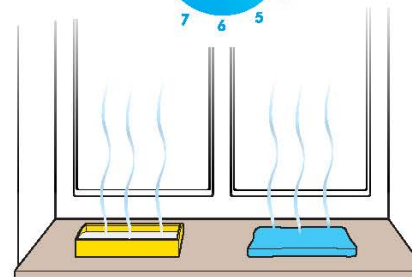
6ヶ月に1度はプレモーターフィルターを水洗いしてください。フィルターの汚れの程度によっては水洗いの回数を増やしていただく必要があります。

①のツメを押して本体からクリアビンを取り外します。

②のツメを持ち上げてフィルターボックスを開きます。
本体からプレモーターフィルター全体を取り外します。

フィルターケースから泡状パッドを取り外すことができます。

泡状パッドとケースは水で洗浄して下さい。
お湯は使用しないでください。
洗剤は使用しないでください。
洗濯機や食器洗い機で洗わないでください。



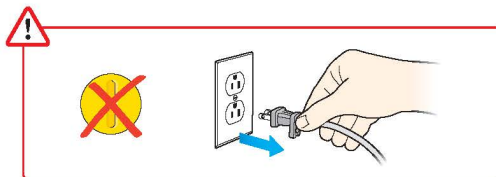
すすぎの水がきれいになるまで水道水で水洗いします。

泡状パッドを絞り、フィルターケースを軽く叩いて水滴を落とします。

泡状パッドとケースを12時間以上乾燥させてください。

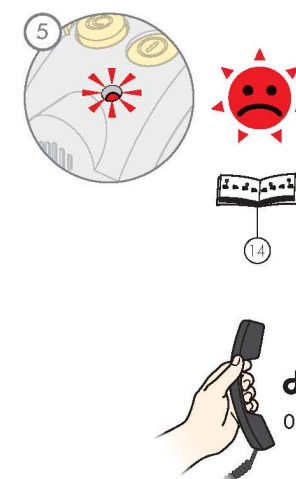
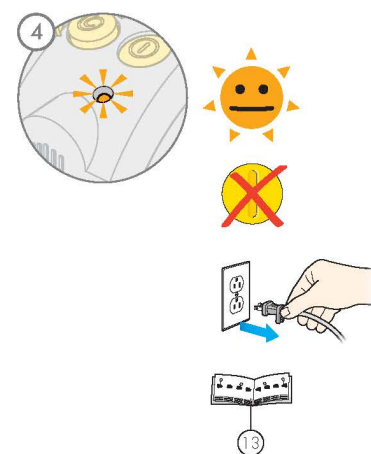
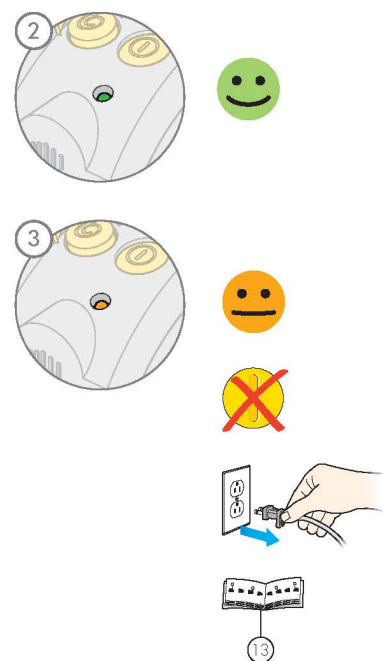
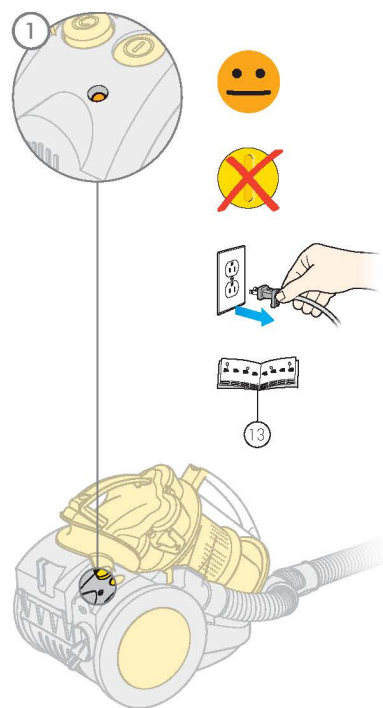
泡状パッドとケースを完全に乾燥させてから元どおり本体に装着します。

ダイソンデジタルモーターの診断機能（ダイソンデジタルモーター搭載モデルのみ）



本体のどこかに異物が詰っていると、
掃除機が過熱しモーターが停止する可能性があります。
必ず本体または手元スイッチで電源offにし、
電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷まします。

必ず本体または手元スイッチで電源offにし、
電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。



dyson
0120-295-731

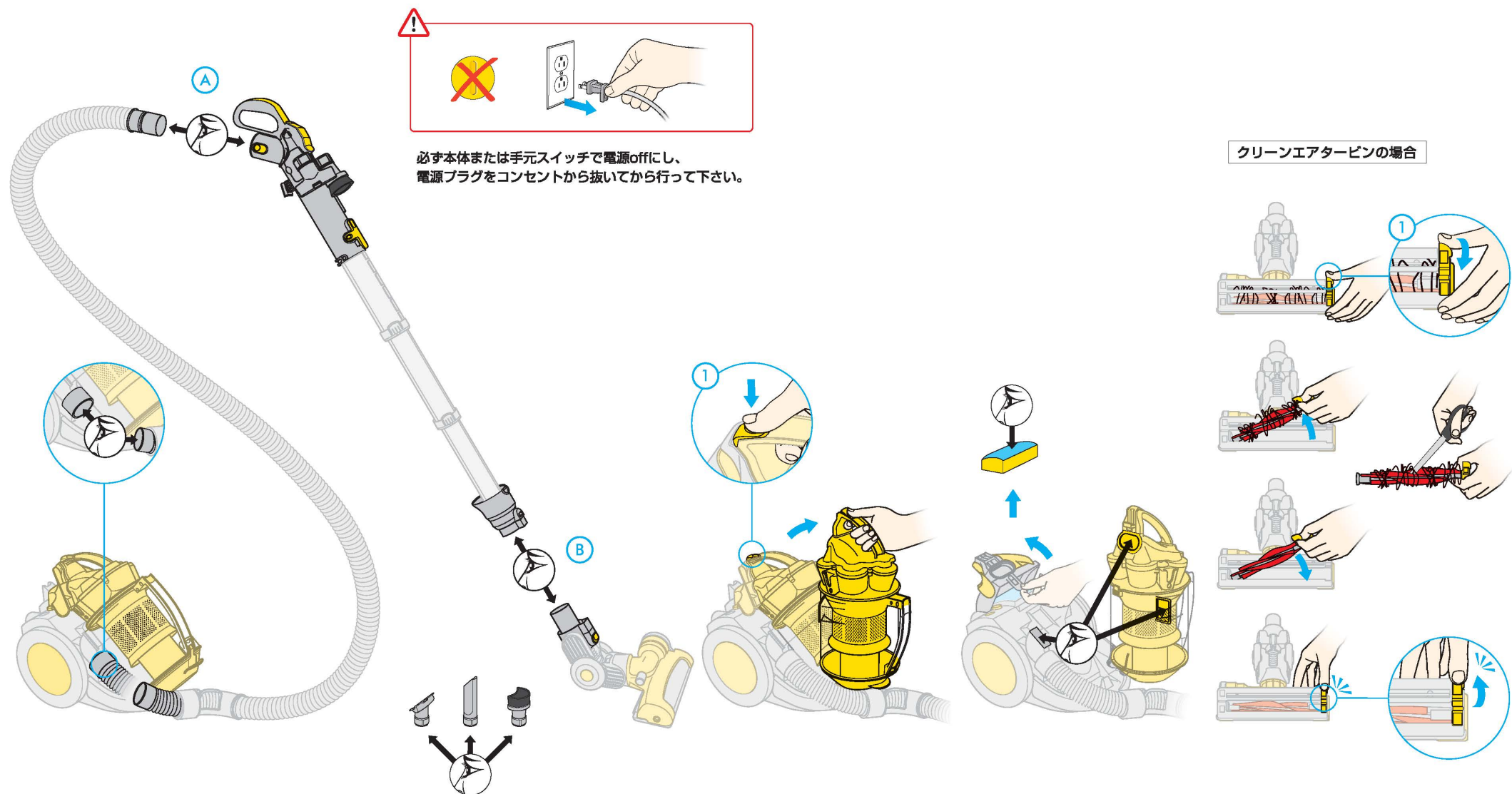
① 本体のモーターランプは、掃除機の状態を表示しています。
① オレンジ色の点灯=本体に異物がある可能性があります。
13 ページの「異物の見つけ方」の手順に従って異物を取り
除いて下さい。その後、電源プラグを差し込みます。

黄緑の点灯=異物が除去され、正常な状態です。ランプが
オレンジの点灯のままであれば、本体にまだ異物が残っ
ている可能性があります。異物の除去を13ページの「異物の
見つけ方」に従い、再度行って下さい。

オレンジの点滅=本体が過熱しており、モーターが停止
する可能性があります。電源プラグを抜き、本体をまず
冷ましてください。本体が冷めた後、13ページの「異物の
見つけ方」の手順に従って異物を取り除いて下さい。

⑤ 赤の点滅=14ページを参照にし、ダイソンお客様相
談室にご連絡ください。

異物の見つけ方



付属ノズルを確認します。
本体のホース差込口を確認します。

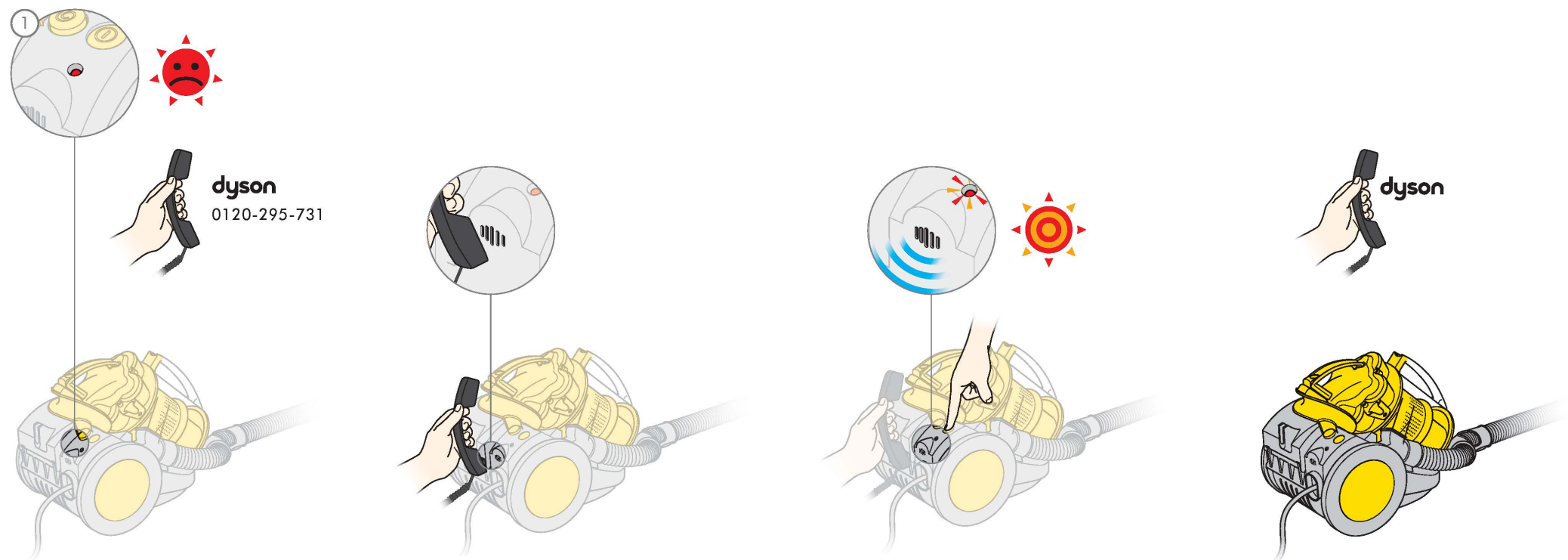
AとBの部分から空気の流るるを妨げる異物がないか確かめます。

①のツメを押して、クリアビンを本体から取り外します。
フィルターを確認して、必要なら水洗いします。
本体とクリアビンのダクトを確認します。

クリーンエアタービンの場合

タービンツール：レバー①を持ち上げてブラシバーを取り外します。
糸くずや髪の毛をていねいに取り除きます。
ブラシバーをクリーナーヘッドに装着し、レバーを戻します。

ダイソンデジタルモーターの診断機能（ダイソンデジタルモーター搭載モデルのみ）



① 赤色の点滅=ダイソンお客様相談室にご連絡ください。電源プラグをコンセントに差し込んだまま、掃除機を近くに置いてお電話ください。

本体後部のon/offボタンの下にある網目状の場所に受話器を当てるように、ダイソンお客様相談室オペレーターから指示されます（携帯電話は除く）。

本体のon/off ボタンを長押しし、オレンジ・赤の点滅になったら指を離します。

モデムの音が止まるまでお待ちいただくと、通常の通話状態になります。お客様のクリーナーのデータ（掃除機のシリアルナンバーやクリーナーの状況等）がオペレーターの画面に表示されます。

ダイソンお客様相談室

ダイソンお客様相談室: 0120-295-731
 E-mail: japan.help@dyson.com
 Web address: www.dyson.co.jp
 住所: ダイソン株式会社
 〒102-0092 東京都千代田区準町2-19

ダイソンの掃除機は2年間のメーカー保証付です。保証登録カードをお送り頂くかダイソン社Webページからのご登録が可能ですので、必ずご登録下さい。お問い合わせの際は、製造番号を事前にご確認のうえ、ダイソンお客様相談室にお電話下さい。

電源コードが故障した際には、必ずダイソンサービスセンターにて修理を行います。それ以外で修理を行った際の事故やその他支障に対する責任は負いかねますので、予めご了承ください。

安全上のご注意

安全上のご注意

必ずお守りください。
 お使いのコンセントの電圧が製品仕様に記載されている電圧（製品背面のプレート参照）と適合していることをご確認ください。

掃除機は、この安全上の注意に従って正しくお使いください。

小さいお子様や体の不自由な方がお一人でこの電気製品をご使用にならないでください。

小さいお子様がこの電気製品で遊ばないようにご注意ください。

電源コード、電源プラグ、または掃除機本体が破損した場合、あるいは掃除機を落としたり、水などの液体をかけてしまった場合は、掃除機をご使用にならないでください。このようなときは、ダイソンお客様相談室にご連絡ください。

じゅうたんによっては、ご使用中にクリアビン内に微細の静電気が発生する場合があります。この静電気は、コンセントの電気に関連するものではなく、全く危険はありません。ただし万全を期すため、クリアビンにたまったゴミを捨てて水洗いするまでは、クリアビンの中に手や物を入れないでください。

掃除機の一部に欠陥がある場合や、紛失や損傷しているようであれば、掃除機をご使用にならないでください。

この取扱説明書またはお客様相談室で提示された内容以外の掃除機のメンテナンスは行なわないでください。また本体の開口部や稼働部分に手や物を挿入しないでください。

ダイソン社が推奨する部品以外は使用しないでください。メーカー保証が無効になる場合があります。

仕様

電源: 100V 50/60Hz
 最大消費電力: 1150W

ご使用済みの電池は、その地域の条例に従って廃棄してください。

本製品は下記の知的所有権により保護されています:

JP 1948863, JP2003-541416, JP2003-541417, JP2003-567583, WO 04/023962, WO 04/023963, WO 04/028329, WO 04/028330, PCT/GB04/004004, PCT/GB04/003995, PCT/GB04/004002, GB0402527.6, GB0402528.4.

各特許、意匠登録は上記以外の国においても成立済み、または申請・出願中です。



電源コードを引っ張らないでください。



水などの液体を吸い取らないでください。



火気に近づけないでください。



火の気のあるものを吸い込まないでください。



熱源に近づけないでください。



階段で掃除する人より上の位置に置かないでください。




電源コードを吸い込まないでください。



掃除機の作動中は、ブラシバーに手を近づけないでください。

www.dyson.co.jp

 0120-295-731